

注文書、申込書／申請書、報告書、アンケート、車検証、問診票など
これひとつで帳票入力・リネーム作業を効率化



簡単に、すばやく、オフィスの帳票をデータ変換!

帳票OCR

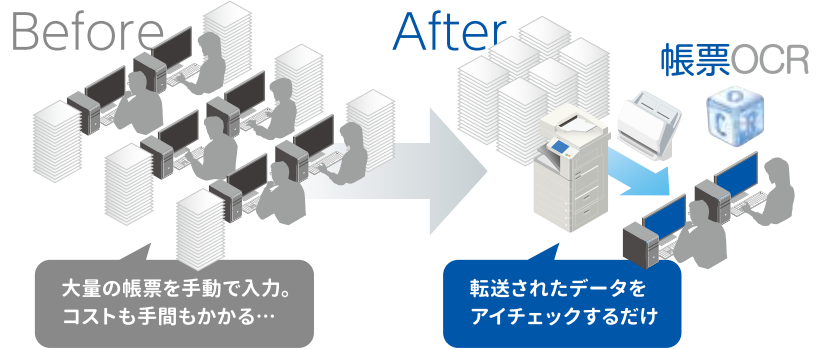
体験版ダウンロード / 30日間無料

体験版は、「帳票OCR」のすべての機能が30日間無料でお試しいただけます。

https://www.panasonic.com/jp/business/its/ocr_form/demo.html

帳票OCRで手作業による帳票入力業務を自動化。 人的作業での入力ミスを軽減し、オフィス業務の生産性向上を支援します。

帳票OCRは、帳票の活字、手書き文字、チェックマーク、バーコード、QRコードなどをOCR認識し、編集可能な電子データに変換する業務向けの帳票OCRソフトウェアです。複合機やスキャナーから読み込んだ帳票画像の「ファイル名の自動設定」、「フォルダー自動振り分け」、「PDFファイルへの変換」など、多彩な機能を搭載。帳票のテキスト化からリネームまで帳票入力作業の効率化を実現します。



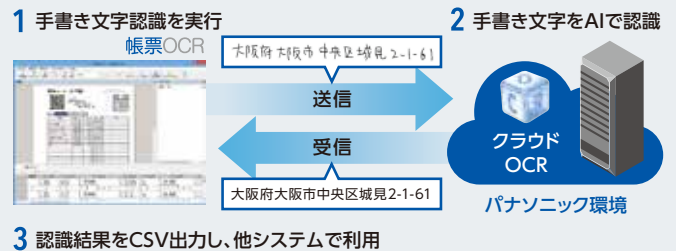
● 特長

日本語AI手書き文字認識機能

NEW

AI技術(ディープラーニング)を利用し、手書き文字認識精度を大幅に向上させました。申込書や申請書、アンケート用紙などに記入された住所・氏名・会社名・電話番号などの手書き文字を高精度に読み取ることが可能です。多彩な文字認識機能や、直感的に使いやすい操作性はそのままに、より簡単・快適に手書き文字をデータ化することができます。

※日本語AI手書き文字認識機能はオプションでのご提供となります。ご利用にはインターネット接続が必要です。



手書き文字の読み取り例

隣接文字同士が接触している文字

大阪府大阪市中央区城見2-1-61

× 従来 大阪府飛市中央区城見2リ-61
○ AI 大阪府大阪市中央区城見2-1-61

部首が左右に分かれている漢字

奥田大輔

× 従来 奥田大章甫
○ AI 奥田大輔

領域内に正しく記入されていない文字列や下線付き文字列
領域からはみ出した文字列

大阪府大阪市中央区城見2-1-61

上下の文字が領域内に入った文字列

大阪府大阪市中央区城見2-1-61

下線付きの文字列

大阪府大阪市中央区城見2-1-61

パナソニックの「ッ」など、カタカナの小さい文字

パナソニックソリューションテクノロジー株式会社

× 従来 パナソニックソリューションテクノロジー株式会社
○ AI パナソニックソリューションテクノロジー株式会社

大阪府大阪市中央区城見2-1-61

多彩な文字認識に対応

帳票OCRは、帳票の活字、手書き文字、チェックマーク、バーコード、QRコードなどを認識して、データ化することが可能です。日本語第二水準漢字にも対応しています。

※日本語第二水準漢字には、活字のみ完全対応。手書き文字は、一部のみ対応。



簡単操作の帳票定義ツール「フォーマット編集」を搭載

マウス操作で認識箇所などを設定できる「フォーマット編集」を搭載。帳票の変更にもスムーズに対応できます。

自由手書き文字に対応

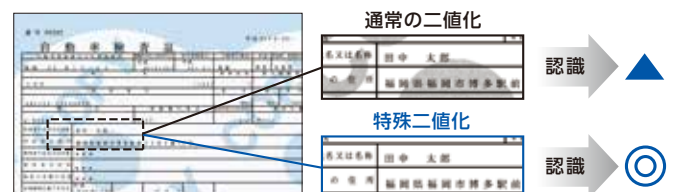
1文字ごとに罫線で区切られていない、1行の手書き文字を認識して、データ化することが可能です。

高精度OCRエンジン搭載

パナソニック独自の言語処理解析技術で、FAXで送受信された注文書など、低品質文字にも強い日本語活字OCRエンジンを搭載。取り消し線付き文字、下線付き文字の認識にも対応しています。また、手書き数字の認識エンジンにAI技術(ディープラーニング)を採用。従来の文字認識に比べて高い認識精度を実現しています。

さまざまな帳票に対応できる補正機能を搭載

- 罫線、絶対座標、タイミングマークの3種類の位置補正機能を搭載。また、位置補正に罫線を利用することで、認識原稿の帳票を自動判別して、適した認識設定(フォーマットファイル)で認識します。
- 画像補正機能により、車検証や色の付いた枠などに記入されたチェックマークなどの認識が可能です。



● OCR認識の流れ

1 フォーマット作成

動画で見る操作方法 ~フォーマット作成
<https://channel.panasonic.com/jp/contents/16699/>



フォーマットを簡単に作成

フォーマットとは、「帳票OCR」で使用するテンプレートのことです。フォーマットを作成するには、「帳票OCR」に付属している編集ソフト「フォーマット編集」を使用します。

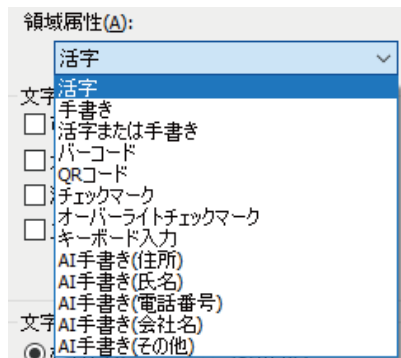
1 フィールドを設定する

テキスト変換したい範囲をマウスで囲みます。枠に囲まれている文字は野線枠の外側を大きく囲めば自動的にフィールドを設定できます。



2 領域属性を設定する

フィールドごとに「活字・手書き・バーコード・QRコード・チェックマーク・キーボード入力・AI手書き※」などの領域属性を設定できます。※AI手書き文字認識オプション設定時に有効。



3 文字種を設定する

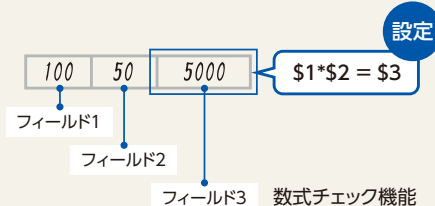
“ひらがな・カタカナ・漢字・アルファベット・数字・記号”など認識対象となる文字種を設定できます。また、指定文字で認識対象を設定できる「ユーザー定義文字機能」もあります。任意の文字種に絞って設定することで、認識精度を向上させることができます。



データチェックを設定する

● 数式チェック機能

フィールドに、あらかじめ数式を設定しておくことで、予想される正しい数値が認識されているか確認できます。



● マスターデータチェック機能

フィールドに、商品名などのリストを登録したマスターデータを設定しておくことで、マスターデータの内容とOCR結果の突き合わせチェックができます。

● 文字数チェック機能

データの文字数が正しく認識されているかを確認することができます。

2 OCR認識

動画で見る操作方法 ~認識・確認修正
<https://channel.panasonic.com/jp/contents/16700/>



3 データ出力

CSVファイル形式で保存

● CSVデータ出力

認識結果をCSVファイル形式で出力できます。出力データには、入力画像のファイル名やフィールド名などの各種情報を付加することが可能です。

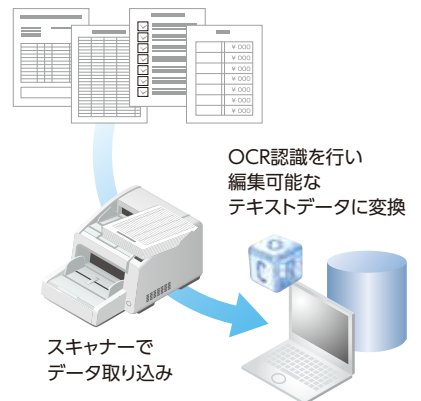
1	A	B	C	D	E	F	G	H	I
2	2018	5	12	TD-886X	3,000	15	SF-250F	5,000	10
3	2018	5	17	TD-886X	3,000	SF-250F	5,000	10	10
4	2018	5	18	TD-886X	3,000	SF-250F	5,000	10	10

● リネーム画像の出力

認識結果など複数の項目を組み合わせたファイル名にリネームした画像やPDFファイルを出力できます。各種条件で自動フォルダ分けも可能です。

各種システムに転送

- 受発注システム
- 勤怠管理システム
- 問診表集計システム
- テスト用紙集計システム
- 申込書入力システム
- アンケートシステム など



帳票画像

エラー一覧

認識結果

修正作業も簡単

画像と認識結果を対比しながら、認識結果の修正を行うことができます。

フィールド7	フィールド8	フィールド9
15	画像	5,000
15	認識結果	5,000

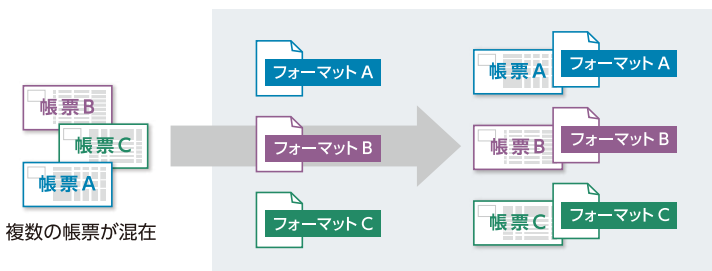
エラーの確認

データチェックであらかじめ設定した条件と認識結果が一致しない場合は、認識結果セルの色が変わり、簡単に識別できます。

フィールド6	フィールド7	フィールド8	フィールド9
3,000	2	SF-150F	5,000
3,000	2	SF-150F	5,000
3,000	10	SF-150F	5,000

複数帳票も効率的に認識

異なるレイアウトの帳票も、野線情報や固有の文字列を用いて自動で識別して適したフォーマットで認識できるため、人手で仕分けすることなく一括で認識できます。また、帳票ごとに一括認識の方法を複数設定し、ワンタッチで切り替えて認識することも可能です。



ソフトウェア開発者向け「帳票認識ライブラリ」を用意

「帳票OCR」の機能を開発キットとして提供します。ソフトウェア開発者は、既存のシステムやソフトウェアに「帳票認識ライブラリ」を組み込み、簡単・スピーディーに帳票認識機能を付加できます。



▶ https://www.panasonic.com/jp/business/its/ocr_sdk/formocr.html

利用シーン こんなシステムに組み込みできます。

- 受発注システム
- 勤怠管理システム
- 仕入管理システム
- 証憑管理システム
- 問診票集計システム
- 申込書入力システム
- アンケートシステム
- テスト用紙採点システム

● 充実のスキャン画像保存機能

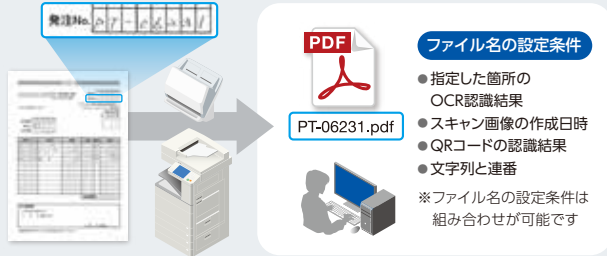
スキャンデータ登録業務の効率化

ファイル名自動リネーム

動画で見る
操作方法



スキャナーや複合機からスキャンした画像のOCR認識結果をファイル名に設定して、PDFファイルや画像ファイルに保存できます。スキャンデータ登録時のファイル名設定作業を効率化できます。



動画で見る
操作方法

スキャン画像「仕分け」作業の簡略化

スキャン画像の自動分割



複合機やスキャナーで読み込んだ複数ページの帳票画像のデータを、設定した条件で分割して複数のファイルに保存することができます。大量の帳票を電子化する際に便利な機能です。

充実のオプション製品

住所、氏名などの手書き文字を高精度にデータ化

AI手書き文字認識オプション

NEW

AI技術(ディープラーニング)を利用し、手書き文字認識精度を大幅に向上できます。申込書や申請書、アンケート用紙などに記入された住所・氏名・会社名・電話番号などの手書き文字を高精度に読み取ることが可能です。

データ処理の自動化

フォルダー監視オプション

指定フォルダーを監視して、スキャンした画像がフォルダーに登録されると自動的に処理を開始します。これにより、簡易的なFAX-OCRシステムなどを実現できます。

スキャンデータをDocuWorks文書に変換

DocuWorks連携オプション

複合機やスキャナーから読み込んだ帳票画像を、DocuWorks文書に変換できます。

※別途、富士ゼロックス社のDocuWorksシリーズをインストールする必要があります。
対応バージョンは製品Webサイトにてご確認ください。

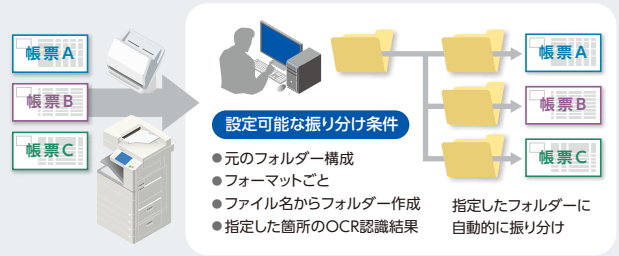
帳票「仕分け」作業の簡略化

フォルダー自動振り分け

動画で見る
操作方法



スキャナーや複合機で読み込んだ帳票画像を、フォーマットやファイル名を振り分け条件として、指定フォルダーへ自動的に振り分けます。ドキュメント登録時の仕分け作業を自動化できます。



検索性の向上

PDF、画像ファイルへの変換

スキャナーや複合機から読み込んだ帳票画像を、透明テキスト付きPDFファイルや画像ファイルに変換できます。例えば、透明テキスト付きPDFファイルに変換することで、全文検索によるドキュメント検索が可能になります。

複数人数で確認・修正作業を分担

複数端末認識オプション

複数の端末の帳票OCRから同じフォルダーに保存してある画像ファイルを認識する場合に、排他制御をして、同じ画像の認識を防ぐことができます。また、複数の端末の帳票OCRから同じCSVファイルに追加保存が可能になります。

住所入力をサポート

住所変換オプション

「郵便番号⇄住所」の変換辞書を搭載。認識した郵便番号から、住所を逆引きして入力することができます。

マイナンバー情報を効率的にデータ化

マイナンバーカード認識オプション

通知カード、個人番号カードに記載の個人番号、氏名、住所、生年月日、性別、発行日の情報を自動的に文字認識(OCR処理)して、文字コードに変換できます。

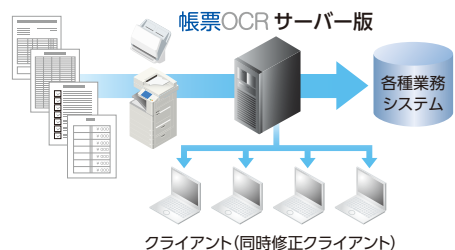
帳票OCR サーバー版

帳票OCR サーバー版は、Windowsサーバー対応の帳票OCRソフトウェアです。クライアントPC用のアプリケーション「同時修正クライアント」を同梱。複数端末による同時作業により、OCR結果の確認・修正作業を短縮でき、大規模入力作業を効率化することが可能です。

※同時修正クライアントの同時接続数は30台までです。

利用シーン

- 複数オペレーターによる大規模文書処理
- FAXシステムにおけるバックグラウンド処理
- 多拠点からのOCR処理



帳票OCR仕様一覧(クライアント版/サーバー版共通)

解像度	50～2,400dpi(400dpiを推奨)
入力画像	原稿サイズ 最大A4版(600dpiの場合)、最大A3版(400dpiの場合) ファイル書式 TIFF形式(非圧縮/G3/G4/JPEG/Exif/PackBits)(* .tif/* .tiff)、BMP形式(*.bmp)、JPEG形式(*.jpg/* .jpeg)、PDF形式(*.pdf)※1
手書き 対象文字	英字、数字、ひらがな(一部)、カタカナ(一部)、記号(一部)、JIS第1水準漢字、JIS第2水準漢字(一部)
対象文字	約6,800字(英字、数字、ひらがな、カタカナ、JIS記号(一部)168字、ギリシャ文字(一部)32字、JIS第1水準漢字、JIS第2水準漢字)
活字	対象文字サイズ 6～60ポイント(400dpiの場合) 単語辞書 約180,000語(ユーザー登録も可能)
認識対象	バーコード NW-7/CODE39/CODE128/GS1-128/JAN-8/JAN-13/ITF-6/ITF-14/ITF-16※2 QRコード モデル:1、2 モード:数字/英数字/8ビットバイト/漢字/混在 バージョン:1～6 漢字:シフトJIS 0x8140～0x9ffc、0xe040～0xebbf エラー訂正レベル:L/M/Q/H 推奨サイズ:7ピクセル/セル以上
チェックマーク	レ点、塗りつぶし、オーバーライトチェックマーク
マイナンバーカード※3※4	マイナンバー通知カード、個人番号カード
DDE経由※3	Microsoft Excel 2019/2016/2013 その他(クリップボードに出力)
出力形式	クリップボード経由※3 Windowsに対応したアプリケーション ファイル書式 CSV、TXT
画像	ファイル書式 TIFF形式(非圧縮/G4/JPEG)(* .tif/* .tiff)、BMP形式(*.bmp)、JPEG形式(*.jpg/* .jpeg)、PDF形式(*.pdf)、DocuWorks形式(*.xdw)※3※5
出力形式	PDF形式(*.pdf)、DocuWorks形式(*.xdw)※3※5
画像補正	自動回転、自動傾き補正、ノイズ除去(3段階)、カーフィルタ

※1 セキュリティを設定したPDFファイルは読み込みできません。その他、形式によっては読み込みできない場合があります。※2 ITFはベアラーパーおりに限り対応しています。※3 クライアント版のみ。※4 マイナンバーカード認識オプションが必要となります。※5 [DocuWorks連携オプション]および富士ゼロックス社のDocuWorksシリーズをインストールする必要があります。対応バージョンは製品Webサイトにてご確認ください。

AI手書き文字認識オプション

対象書式	シングルラインの手書き文字
対象文字サイズ	12ポイント以上(15ポイント以上を推奨)(300dpiの場合)
住所	英字、数字、ひらがな(一部)78字、カタカナ、JIS記号(一部)23字、ギリシャ文字(一部)1字、JIS第1水準漢字(一部)2,015字、JIS第2水準漢字(一部)366字
氏名	ひらがな(一部)79字、カタカナ(一部)82字、JIS記号(一部)3字、JIS第1水準漢字(一部)2,368字、JIS第2水準漢字(一部)466字、JIS第3水準漢字以降(一部)9字
その他	英字、数字、ひらがな、カタカナ、記号(一部)155字、ギリシャ文字(一部)28字、JIS第1水準漢字、JIS第2水準漢字(一部)1,210字、JIS第3水準漢字以降の漢字(一部)29字
対象項目	住所、氏名、会社名、電話番号、その他

動作環境

帳票OCR Ver.8 クライアント版

基本ソフトウェア*	Microsoft Windows 10(1809/1903/1909/2004)日本語版 / Microsoft Windows 8.1 日本語版
ハードディスク	450MB以上の空き容量
CPU	Intel Core i3-4160 以上
メモリー	お使いのOSが推奨する環境以上
ディスプレイ	1,024×768 ドット以上(High color以上)
コピープロテクト	本ソフトウェアはコピープロテクトされています。動作環境で発行されるIDを使用してパスワードを発行する必要があります。

* Windows 10/8.1の64ビット版では、WOW64サブシステム上で、32ビットアプリケーションとして動作します。

帳票OCR サーバー版 Ver.2

サーバーアプリケーション

基本ソフトウェア*	Microsoft Windows Server 2016 日本語版 Microsoft Windows Server 2012 R2 日本語版 / Microsoft Windows Server 2012 日本語版 Microsoft Windows Server 2008 R2 SP1以上 日本語版 / Microsoft Windows Server 2008 SP2以上 日本語版
ハードディスク	450MB以上の空き容量
CPU	Intel Core i3 以上
メモリー	お使いのOSが推奨する環境以上
ディスプレイ	1,024×768 ドット以上(High color以上)
その他	・TCP/IPなどのネットワーク設定が正しく行われている必要があります。 ・「帳票OCR サーバーアプリケーション」からデータベースへの接続は、Windows認証を利用します。データベースサーバーおよびデータベースへの「帳票OCR サーバーアプリケーション」実行環境のWindowsアカウントの登録が必要です。*2 ・[Microsoft .NET Framework 4 Clinet Profile]をインストールする必要があります。

データベース

基本ソフトウェア*	Microsoft Windows Server 2016 日本語版 Microsoft Windows Server 2012 R2 日本語版 / Microsoft Windows Server 2012 日本語版 Microsoft Windows Server 2008 R2 SP1以上 日本語版 / Microsoft Windows Server 2008 SP2以上 日本語版
データベース	Microsoft SQL Server 2016 SP1 Express
ハードディスク	2.2GB以上の空き容量*3
CPU/メモリー	お使いのOSが推奨する環境以上
ディスプレイ	1,024×768 ドット以上(High color以上)
その他	・TCP/IPなどのネットワーク設定が正しく行われている必要があります。 ・データベースは、最大10GBまでデータを保存できます。(Express) ・FILESTREAM機能を利用する場合は、データベースで設定を有効にする必要があります。

*1 Windows Server 2016 / 2012 R2 / 2012 / 2008 R2では、WOW64サブシステム上で、32ビットアプリケーションとして動作します。

*2 データベースサーバーに「帳票OCR サーバーアプリケーション」をインストールしている場合は、データベースへのみWindowsアカウントの登録となります。

*3 データ保存用の空き容量が別途必要になります。

価格一覧

※掲載価格には消費税は含まれておりません。

帳票OCR Ver.8 クライアント版

	商品	年間保守
品番	FR-PRD-010801-H	FR-SUP-010801-H
希望小売価格	398,000円(税抜)	59,700円(税抜)

帳票OCR Ver.8 クライアント版 <オプション商品*1>

フォルダー監視オプション

	商品	年間保守
品番	FR-PRD-010805-H	FR-SUP-010805
希望小売価格	100,000円(税抜)	15,000円(税抜)

複数端末認識オプション

	商品	年間保守
品番	FR-PRD-010806-H	FR-SUP-010806
希望小売価格	50,000円(税抜)	7,500円(税抜)

住所変換オプション

	商品	年間保守
品番	FR-PRD-010807-H	FR-SUP-010807
希望小売価格	100,000円(税抜)	15,000円(税抜)

マイナンバーカード認識オプション

	商品	年間保守
品番	FR-PRD-010808-H	FR-SUP-010808
希望小売価格	100,000円(税抜)	15,000円(税抜)

DocuWorks連携オプション*2

	商品	年間保守
品番	FR-PRD-010809-H	FR-SUP-010809
希望小売価格	70,000円(税抜)	10,500円(税抜)

AI手書き文字認識オプション

	初期登録料	月額利用料*3
希望小売価格	100,000円(税抜)	100,000円(税抜)～

*1 オプション商品は、オプションを搭載する帳票OCRごとにご購入が必要となります。*2 別途、富士ゼロックス社のDocuWorksシリーズをインストールする必要があります。対応バージョンは製品Webサイトにてご確認ください。*3 AI手書き文字認識オプションの年間保守費用は月額利用料に含まれます。月額利用料は読み取る手書き文字フィールドの数によって変わります。詳しくはお問い合わせください。

帳票OCR サーバー版 Ver.2

	商品	年間保守
品番	FR-PRD-020201	FR-SUP-020201
希望小売価格	2,000,000円(税抜)	300,000円(税抜)

*帳票OCR サーバー版にはクライアント版の「フォルダー監視オプション」、「複数端末認識オプション」、「住所変換オプション」に相当する機能が標準で含まれています。

年間保守サービスについて

年間保守をご購入いただきますと、以下のサービスをご提供させていただきます。

1.メールによるQ&Aサービス

受付時間：10時00分～12時00分
12時45分～17時30分
(土・日・祝・当社指定休業日除く)

2.マイナーバージョンアップ版の提供サービス

3.メジャーバージョンアップ時の優待価格での提供サービス

*「帳票OCR」年間保守をご購入のお客様で、あわせてオプション商品もご購入される場合は、オプション商品の年間保守のご購入が必須となります。

*オプション商品を追加でご購入された場合の保守期間は、「帳票OCR Ver.8」の保守期間に準じます。

*事前にホームページに記載の「サービス契約書」をご確認ください。

さまざまなシーンで活用されている「帳票OCR」

— ぜひご利用ください —

●無料体験版ダウンロード：https://www.panasonic.com/jp/business/its/ocr_form/demo.html

●動画で見る操作性：https://www.panasonic.com/jp/business/its/ocr_form/movie.html

Webサイト

https://www.panasonic.com/jp/business/its/ocr_form.html

お問い合わせは

パナソニック ソリューションテクノロジー株式会社

お問い合わせ受付窓口



0570-087870

受付：9時～17時30分(土・日・祝・当社指定休業日除く)

受付後、当社担当よりご連絡いたします。

ホームページからのお問い合わせは <https://www.panasonic.com/jp/company/pstc/contact.html>

パナソニック ソリューションテクノロジー株式会社 〒105-0021 東京都港区東新橋2丁目12番7号 住友東新橋ビル2号館

●記載されている内容は、2020年8月現在のものです。予告なしに変更する場合がございますので、あらかじめご了承ください。

●本サービスは法人のお客様を対象としています。個人のお客様は対象外とさせていただきます。●本サービスの利用にはインターネット接続環境が必要です。

●本カタログに記載されている会社名、製品名は、各社の商標または登録商標です。なお、本文中では、™、®マークは基本的に明記していません。

●QRコードは株式会社デンソーウェアの登録商標です。

PST-1610JC38C